

生演奏コロナ対策 衛生遵守事項

お客様のため、一緒に働く仲間を守るために、遵守事項必ず徹底ください。

■出演者および関連スタッフ

公的機関（保健所等）から感染拡大防止を目的とする要請があった場合、来場者の氏名および連絡先を提供する場合がございます。

- ・毎朝の検温、体調確認を徹底
- ・マスクの着用（食事他マスクを外さざるを得ない場合を除く）。
- ・こまめに手洗い、手指の消毒

【以下のいずれかに該当する際には、遅滞なくエルパへ連絡、必要に応じ保健機関に連絡する】

- ・ 37.5°C以上または平熱時+1°C以上の発熱、のどの痛み、咳、呼吸が苦しい、腹痛・下痢、その他普段ない著しい体調不良の症状がある等
- ・ 味覚、臭覚が一ない
- ・ 平熱+1°C以上高い症状が4日以上継続している場合
- ・ 保健所、帰国者・接触者相談センター等から医療機関の受診を指示された場合
- ・ PCR検査を受検する指示を受けた時点
- ・ PCR検査の結果が分かった時点
- ・ 濃厚接触者となった場合（同居者がPCR検査を受検することになった他）

■演奏会場

- ・ スタッフ同士の身体的距離の確保として2メートルを目安に（最低1メートル）確保するよう努め、身体的な接触は控える。
- ・ 身体的距離の確保が困難な場合は、パーティション、フェイスシールド等、同等の効果を有する措置を講じる。
- ・ 使用した機器の消毒を徹底し、使用前後には手洗いや手指消毒を行う。
- ・ 定期的に会場空間の扉や窓を最大限開けた上で、会場の空調設備を利用し換気を行う。

■演奏時

- ・ お客様との身体的距離の確保として2メートルを目安に（最低1メートル）確保するよう努める。サイン、握手、ハグなどの身体的な接触は控える。
- ・ 出演者の身体的距離の確保として2メートルを目安に（最低1メートル）確保するよう努め、身体的な接触は控える。
- ・ 案件によりマスク着用、フェイスシールド等使用する。（演奏に支障がある場合を除く）
- ・ コールアンドレスポンス、合唱、かけ声、ハイタッチ、ダイブは控える。

■バックヤード

- ・打ち合わせ、リハーサル等においても密な空間の発生防止に努め、十分な感染防止策を講じる。
- ・一度に休憩する人数を減らし、対面で食事や会話をしないようにする。
- ・楽屋、控室及びスタッフルームについても常時換気を行う。
- ・共有する物品（テーブル、椅子等）は、定期的に消毒する。
- ・休憩スペース等を使用する場合は、入退室の前後に手洗い、手指消毒などを行う。

■ゴミの取り扱い

- ・鼻水、唾液などのごみは、ビニール袋に入れて密閉して持ち帰る。
- ・ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用する。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗う。

※全てのゴミは持ち帰り必須。



体調の確認

37.5 度以上の熱がないか、毎日検温！
風邪症状や体調悪くなったらすぐに報告！



マスクの着用

出勤、退勤、営業時間内で必要とする
場面でのマスク着用を必ず行う！



手洗い・うがい

外出後、接触後、必ず手洗いうがい。
ハンドソープを使った手洗い、うがい薬で
15 秒以上のうがい徹底！



消毒

手指の消毒徹底！
使ったものは必ず消毒！



3 密回避

“密”にならないよう、打ち合わせ・リハーサル・公演中のスタッフ同士の距離、人数に注意！
各部屋ドアを開けての換気！



株式会社エルパ 事業推進部